



開校90周年 西六小通信



令和5年10月31日発行 第7号
大田区立西六郷小学校
校長 染谷 武志
TEL3732-9611 FAX3732-9613
<https://www.ota-school.ed.jp/nishirokugou-es/>



子どもたちへのメッセージ



校長 染谷 武志

児童のみなさん。今、みなさんが生きている「令和」という時代は、いつもの毎日にも、タブレットのスクリーンからも半歩先の未来が顔をのぞかせています。でも、その未来の横顔に目を向けていくのはみなさん自身。形あるものに創り上げていくのは、今、みなさんが学び、身に付けていく力です。

そして、世界の人たちに伝えた「令和」の本当の意味は「ビューティフル ハーモニー」。一人一人がゆるぎない自分をもって、互いの心に耳を傾ければ、”Dreams come true together” 歌声の響き合いのようにハーモニーは広がっていくでしょう。

10月14日には、たくさんのご来賓をお招きして、開校90周年記念式典が開催されました。学校からは全校児童を代表して、5・6年生と合唱部の児童が参加し、式典の後半に呼びかけと合唱を組み合わせた「90周年の西六小へ」を発表。西六郷少年少女合唱団にもゲスト出演していただき、「歌声の響く学校」という西六小らしさのあふれる素晴らしい式典になりました。

上の枠内は、私が述べた式辞から、子どもたちに向けた言葉を抜粋したものです。短いメッセージではありませんが、そこに込めた思いを紹介させていただきます。

一つ目は、変化の激しい時代をしっかりとらえて、未来をつくる主役になってほしいということです。教育現場を見ても、子どもたち一人一人がタブレット端末をもち、家に居ながらにして学校と同時双方向でつながることができるようになることは、令和の始めには思いもよらないことでした。人工知能(AI)が、あふれる情報から必要な情報を解析して新しい価値を生み出していき、そんな社会がドラマの予告編のように目の前に表れ始めています。子どもたちには確実にそのような新しい情報活用社会が待っていますし、子どもたち自身が想像力と創造力を発揮して、そうした社会のつくり手になっていく日がやってきます。未来をつくるのは自分ということに誇りと喜びを感じることができるよう、子どもたちを応援していきます。

二つ目は、豊かに関わり合いながら夢の実現に向けて進んでほしいということです。そのためには自分の生き方・考え方を少しずつ築き上げていくことと、一人一人が互いの個性や持ち味を尊重する気持ちが必要です。コロナ禍においては、医療従事者やその家族の方が、差別や偏見に苦しむということが社会的に問題になりました。西六小では子どもたちからたくさんの励ましの手紙が集まり、医療従事者の方に送ることができたのですが、様々な状況のなかでもゆるぎない自分を持ち、何が大切かを見失わないことを忘れないでほしいと思います。そうすれば、関わり合いは排他的なものにはならず、様々な立場の人たちがいるからこそこのハーモニーが生まれ、夢の実現という花が咲くでしょう。

未来を形づくることは、子どもたちの大きな目標です。その目標の実現に向けて、学校は家庭や地域の皆様と力を合わせて取り組んでまいりますので、今後ともよろしく願いいたします。

90周年記念学芸会に向けて

今年度は、5年ぶりに学芸会が実施されます。感染症対策も緩和され、全校児童は、体育館で全ての演目を鑑賞します。学芸会まで1か月を切り、体育館からは歌声が響き、本番に向け、熱心に取り組んでいる様子です。また、鑑賞することを楽しみにしている姿も見られます。子どもたちの気持ちの入った演技や表現は、きっと大きな感動を呼び起こしてくれることと思います。ご家庭でもお子さんを励まし、応援してくださると幸いです。

11月17日(金)は児童鑑賞日、18日(土)は保護者鑑賞日となっております。子どもたちが一生懸命に頑張る姿をぜひご期待ください。尚、詳しい内容につきましては、学校からのお知らせ等をご覧ください。

学芸会委員長

11月の予定

- 1日(水) 生命尊重週間始
- 2日(木) 社会科見学(5年) 
- 3日(金) 文化の日
- 6日(月) 委員会活動 避難訓練(火災)
煙体験(2・3・5年・四組)
- 7日(火) 生命尊重週間終
学芸会係打合せ①(6年)
- 8日(水) 午前授業
- 9日(木) チーム集会(掃除時間)
- 10日(金) ユニセフ集会
- 13日(月) ユニセフ募金始
- 15日(水) 午前授業 ユニセフ募金終
- 16日(木) 学芸会リハーサル
学芸会係打合せ②(6年)
- 17日(金) 学芸会【児童鑑賞日】
- 18日(土) 学芸会【保護者鑑賞日】
- 20日(月) 振替休業日
- 23日(木) 勤労感謝の日
- 24日(金) アレルギー会議
- 25日(土) 土曜補習
- 27日(月) クラブ活動
- 28日(火) 持久走週間始(12月14日まで)
研究授業(5校時:四組)
四組以外午前授業
- 29日(水) 色覚検査(4年:希望者)
駅伝合同練習 
- 30日(木) 個人面談①

個人面談について

今年度も、個人面談(希望者)を設定させていただきました。今年度は11月30日(木)、12月1日(金)、5日(火)、7日(木)が面談実施日です。この面談は、2学期の学習や生活の様子を振り返り、冬休みや3学期以降そして来年度の学校生活、家庭生活に生かしていこうという趣旨によるものです。お子様の成長やこれからの課題について情報交換を行い、ご家庭と担任とで理解を深め合う機会にしたいと思っております。

教務主幹

持久走週間について

11月28日(火)~12月14日(木)は、持久走週間です。20分休みに5分間走に取り組みます。持久走週間では、走ることに興味をもち、目標に向かって頑張る気持ちや持久力の向上を目指します。そのため、持久走カードを使用し、見通しをもち、目標を立てて頑張れるように工夫しています。ご家庭でも「今日はどのくらい走ったの?」「長く走れるようになってきたね。」などと、話題にさせていただけたらと思います。

持久走担当

研究について

10月18日(水)1年生の体育科の研究授業を行いました。

単元名:鬼遊び(ゲーム)

めあて:作戦を考えて、宝取り鬼を楽しもう。

今回の研究授業では、皆で楽しんで運動遊びができる「鬼遊び」を教材として選びました。1年生はこれまで、チームをつかって体育の学習をすることはありませんでした。そのため、チームで宝取り鬼をし、力を合わせて楽しむことをねらいました。また、規則を簡単なものにし、児童が主体的に学習を進められるよう、ゲーム後に児童の困っていることや「もっとこうしたい」という思いを拾い上げ、話し合いをしました。この話し合いを通して、規則を工夫し、より楽しく宝取り鬼ができるよう学習を進めていきました。

1年



10月25日(水)4年生の体育科の研究授業を行いました。

単元名:小型ハードル走(走・跳の運動)

めあて:トン・トン・1・2のリズムですばやく走り越えよう。

4年生の小型ハードル走では、昨年度に学習したことを活かしながら、等間隔に並べられた小型ハードルを、心地よいリズムで走り越えることを目指して学習を進めてきました。子どもたちは、徐々にリズムをつかみ、より速く走り越えるためにはどのようなすればよいかを考える段階に進んでいきます。速く走り越えるためのポイントを考えたり、グループでアドバイスをし合ったりなど、互に関わり合いながら主体的に学習を進めることができました。

4年

